



昨年12月2日(水)開催の第32回呉建築セミナーでは、「NAP 建築設計事務所」の中村拓志先生をお招きし、「ふるまいのデザイン」をテーマにご講演いただきました。

私が中村先生を初めて知ったのは、平成19年に放送された「情熱大陸」でした。たまたま何気なく見ていたテレビ番組にいつの間にか惹き付けられ、夢中で見たことを覚えています。今回、お招きすることが決まったことで、何だかとても嬉しく、準備にも力が入りました。学生時代から活躍されていた中村先生のお話を、是非多くの学生さんに聞いてもらい、第2第3の中村拓志になってもらいたい…そんな気持ちも持っていました。



リボンチャペルをイメージした
受賞祝いのケーキ

そうしてポスターも完成し
広報活動を始めた頃、ビッグ
ニュースが舞い込みました。
中村先生が、国際建築賞「リー
フ賞大賞」を受賞されたので
す。自然と私たちのモチベー
ションも上がりました。

そこで、尾道のホテル内に
ある受賞作の「リボンチャペ
ル」を是非見に行こうということになり、セミナー直前の

日曜日の見学を
ホテルにお願い
しました。

ホテルとの約
束の時間は午後
5時。呉地区支
部のメンバーが
フロントに行くと、



ホテル厨房での中村先生



リボンチャペル

どこかで見たことのある人が…。なんと中村先生ではありませんか。一瞬、私たちのためにわざわざ来てくださったのか、とも思いましたが、実は学会の方々をご案内された後とのことでした。でも、私たちはなんて運が良いのでしょう。中村先生ご本人の解説付きで、「リボンチャペル」を見学できました。



リボンチャペル内観

セミナー当日は、おかげ様で立ち見が出るほど盛況で、
たくさんの方に聴いていただくことができました。

今回のセミナーでは自作の説明ではなく、先生の建築に
対するぶれることのない想いを聴かせていただくことから
始まりました。人のふるまいに着目することによって建築
のデザインが生まれ、その建築から、また新たなふるまい
が共感し、建築に対する愛着が沸いてくる。一貫した建築
に対するポリシーから生まれる作品たちを見せていただき、
本当にすごいと思ったのは私だけではないと思います。

中村先生、素晴らしいお話をありがとうございました。
今後もさらなるご活躍を期待しております。

表紙写真について

GLP岡山総社Ⅱ

- 設計／◆意匠・設備：(株) 竹中工務店
- ◆構造：デロイトトーマツPRS (株)
- 施工／(株) 竹中工務店
- 所在地／岡山県総社市長良
- 構造規模／RC造 一部SRC、S造 (免震構造)
- 敷地面積／16,348.44㎡
- 延床面積／78,072.67㎡
- 竣工／2015年10月

岡山総社インターチェンジに隣接する流通団地内に、中四国地方最大のマルチタイプ大型物流拠点となる「GLP 岡山総社Ⅱ」が完成しました。

I 期 (2013 年 2 月竣工)Ⅱ期と左右対称の配置としており、施設の特徴と言えるアールのランプウェイ (傾斜路) と事務室の横連窓のファサードで、2 棟で対を成す「GLP 岡山総社パーク」の大きな構えを形成しています。 倉庫の外観はモノトーンのグラデーションとし、背景に広がる中国山地の山



並みと空への調和を図っています。機能的には、トラックバス (荷積み・荷卸しエリア) と車路が向かい合うことで、2 つの施設を事業主は効率的に管理でき、カスタマーにとっては双方向のフレキシブルな動線運用を可能としています。インテリアには、地域の風景を取り込んでいます。エントランスのテーマカラーは総社で伝統的に栽培されている赤米になぞらえ、I 期は赤、Ⅱ期は稲穂の実りをイメージした黄金色としています。最上階にあるカフェテリアは、周囲に広がる雄大な山並みや空の景色をモチーフにしたデザインを展開しています。

「GLP 岡山総社」の完成で、1,000 人を超える地域雇用を創出すると期待されています。



右側の建物がGLPⅡ

指定確認検査機関 (中国地方整備局長指定第 1 号) 登録住宅性能評価機関 (中国地方整備局長登録第 5 号) 登録建築物調査機関 (中国地方整備局長登録第 1 号)

認定低炭素住宅 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット 35 適合証明 住宅性能評価 住宅省エネラベル

ハウスプラス中国は
迅速、的確な審査で、皆様の建物の
安全、安心をサポートします。

中国エリアをすっぴんカバーしています

Energy 中国電力グループ

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

http://www.jutakuhosho.com/

広島本店：広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル 1 階
TEL：082-545-5607 FAX：082-545-5608

広島北支店：広島市安佐南区西原 6-9-40-7 TEL：082-832-3310 FAX：082-875-4330

福山支店：福山市西深津町 1-10-1 TEL：084-973-9143 FAX：084-973-9146

入会金免除キャンペーンを実施します!!

広島県建築士会会員増強推進チーム

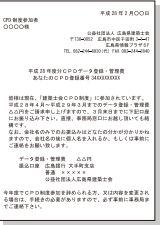
広島県建築士会の会員の皆様、この機会に一人 1 名勧誘運動にご協力ください。

- 新規加入者 入会金3,000円 免除 期間：平成 28 年 3 月～8 月の 6 カ月間
- 入会紹介者 (建築士会会員) の所属支部へ 1,000円／人の交付金支給 期間：平成 28 年 3 月～平成 29 年 2 月の 1 年間

CPD管理料・28年度 (次年度) 分のお支払いについて

建築士会CPD制度に参加されている皆様には、ハガキで28年度データ管理料のお支払のお願いをさせていただきます。3月末日までにお支払いいただきますようお願い申し上げます。

* 参加内容に変更がある方、27年度でCPD制度への参加を取り止める方は必ず事務局までご連絡下さい。



CPD認定プログラム (2月の広島県内実施分)

1月22日現在

日 時	プログラム名	単 位	主 催	連絡先
2/12	講演会「新エネルギー教室」	2	電気設備学会	03-6206-2720
2/13	旧海軍遺産 (呉YWCA) 見学会	1	広島県建築士会	082-244-6830
2/13	講演会「呉 YWCA の建物は、なかなか遺産」	2	広島県建築士会呉地区支部	0823-25-0230
2/16	既存住宅現況検査技術者更新講習	2	宅瑕疵担保責任保険協会	03-3580-0236
2/17	一級 / 二級 / 木造建築士定期講習 (6D-06)	6	広島県建築士会	082-244-6830
2/18	現場代理人の建設マネジメントスキルと優良工事表彰獲得	6	インターウェーブ	099-812-0677
2/18	建築工実務講習会	6	日本建築協会中国支部	082-232-6471
2/24	開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会	5	広島県建築士事務所協会	082-221-0600

ぷるじえくと PROJECT NEWS ニュース

27年度 公共施設維持保全ボランティア 県北支部

■日 時：2月28日 (日) 9時～

■場 所：安田コミュニティーセンター

■参 加 者：近隣住民・建築士会会員

■予定補修工事：スロープ作成・設置、鉄部錆止め塗装工事、基礎根回り補修

講演会 ～東日本大震災から 5 年が経った今～ 東北被災地の「縁結び人」から学ぶ「わたし達ができること」 呉地区支部

■講 師：足立千佳子氏 (NPO まちづくり政策フォーラム理事/仙台市在住)

■日 時：3月12日 (土) 13時～16時

■場 所：呉YWCA 1 階 ■参加費：300円

【同時開催】被災地の現状パネル展・復興支援商品「編んだもんだら」紹介と販売。

第1回 マラソンソフトボール大会開催 交流厚生委員会

■日時：3月5日 (土) 10時～15時 ■場所：グリーンピアせとうち

■参加費：2,000円 (小中学生500円・幼児以下無料)

イニングを決めず、あらかじめ決めた時間まで試合を行い守備交代・打撃交代を自由に行うマラソンソフトボール大会を開催します。バーベキュー交流会も開催しますので、ふるってご参加下さい。

講演 技術家として構造から見た 知っておきたいあれこれ「技術家の説明責任～温故知真～」 尾道支部

■講 師：佐藤立美先生 (元広島工業大学工学部教授 NPO法人「テクノレジェンド宝の山」理事長)

■日 時：3月19日 (土) 14時～16時

■場 所：尾道市公会堂別館 3 階32号室

■受講料：無料 ■定 員：30名

安全で安心な住まいづくりをサポートします。

◆ 建築確認・検査 ◆ 住宅性能評価 ◆ フラット 35 適合証明 ◆ 長期優良住宅技術審査 ◆ 低炭素建築物技術審査

◆ 住宅かし担保責任保険

住宅保証機構㈱ (まもりすまい保険)

㈱住宅あんしん保証 (あんしん住宅瑕疵保険)

㈱日本住宅保証検査機構 (JIO わが家の保険)

㈱ハウスジューメン (ハウスジューメン住宅かし保険)

ハウスプラス住宅保証㈱ (ハウスプラスすまい保険)

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

URL: http://www.hkjc.co.jp

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10

TEL (082) 228-2220 FAX (082) 228-2231

営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22

TEL (084) 928-3979 FAX (084) 928-3974

屋造吉野

住宅講演会 「住宅建築家の流儀」



昨年11月28日（土）、広島工業大学広島校舎において、住宅建築を中心に活動し、家具製作や執筆活動も行われている中村好文氏（レミングハウス）を講師にお招きして、広島県建築士会住宅研究会と広島県木造住宅生産体制強化推進協議会が連携して講演会を開催しました。講演会には学生を含む124名の参加があり、中村好文氏のテーマである「住宅建築家の流儀」についての関心の高さがうかがわれました。

講演会で特に印象的だったものを3つ紹介します。

まず1つ目の「J i n H u t」は、北海道の真狩村でパン屋を営む職人からのお店とパン工房を設計してほしいという「手紙」から始まりました。その手紙には、薪窯でパンを焼く仕事内容、自分たちの家族のことなどが淡々と語り掛けてくるような文章で綴られていました。手紙全体から伝わってくるパン職人の仕事と日々の暮らしを愛する姿勢に感銘を受け、仕事を引き受けたそうです。また、設計料の一部をパンで肩代わりし、パン屋か中村氏の事務所のどちらかが無くなるまで毎月配達してもらっているということには、とても驚きました。信頼関係があるからこそできる粋なやり方で、楽しんで仕事をされていると感じました。

さらに、その工房の近くには息子さんのツリーハウスも造られています。少年時代に木の上の家に憧れ、秘密基地を造り、胸がワクワクした経験を思い出します。中村氏の著書の中で紹介されているフィリップ・ジョンソン著作集には、「男の子はみな樹上に家を持ち、女の子はみな人形の家を持つ」という文章がありますが、この言葉を見事に体現した建物だと思いました。

次に挙げる「L u n a H u t」とは、床面積わずか

住宅研究会 柳田 真俊

6.7㎡の小屋で、眼下に阪神平野と大阪湾一帯を見下ろす眺望絶景の六甲の山の上にあります。小屋のすぐそばに週末住宅の設計を手掛けていたため、現場に足を運ぶたびに、この素晴らしい眺望を愛でるためだけの小屋を建てたいという思いがあったそうです。その思いをクライアントに持ち掛けて、見事に実現しています。

最後の3つ目の「H a n e m H u t」は、「金沢21世紀美術館」での展示品であり、Jパネル（サイズ：m単位）で組み立てています。展示品でありながら実際に生活できるよう、必要なものは全て入っており、家具から照明まで全てデザインしていることにこだわりました。



質疑応答では、気になる質問がたくさん飛び交いました。例えば、「クライアントが設計を依頼する時のきっかけは何か？」の質問に対して、「手紙や、書いた本を読んで依頼してくれることもあり、まさに本格（本書く）建築家！」などと、ユーモアあふれる回答で場を和ませていただきました。

配布したアンケートの回答には、「明確で気持ちの良い仕事をされている話しが聞けて、良い影響をもらえました」といった内容もあり、十分に講演会を楽しんでいたのだと思います。

講演会を通じて、中村氏が手掛ける住宅には落ち着いた佇まいや誠実な暮らし、地に着いた人間らしい暮らし、そこでできることを精一杯行うことで、生活の豊かさや尊さがある気がしました。また各建物の紹介では、クライアントの顔が思い描けるような話し方で、とても貴重なお話を聞くことができ、実りある講演会となりました。

地域だより
尾 道

島ごとアート「直島」を巡る見学会

尾道支部 森川 順平



昨年11月29日（日）、尾道支部会員15名の参加で、直島見学を行いました。直島は以前、金属の製錬所があり、その影響で島の北側はハゲ山になるほど環境破壊が進んだ所でした。現在は文化的事業が進められており、「自然と共存するアート、歴史や生活と共に生き続けるアート、そこに多様な人々が関わりあえる空間」の創造を目指し、さまざまな取り組みが行われ、国内のみならず海外からも観光客が訪れる瀬戸内海の島です。

早朝、尾道駅から中型バスで直島へ向けて出発。行程通りに見学会を進めるためには、先着順での出港に間に合わなければならず、ドキドキしながら宇野港へ到着。1便早いフェリーに乗ることができました。

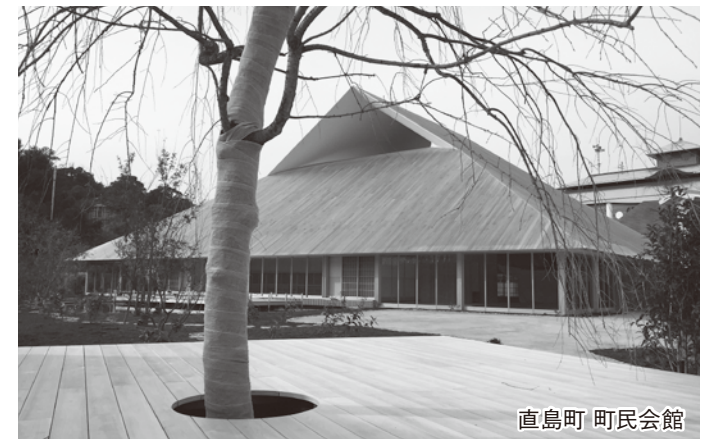


直島（宮浦港）に到着し、“地中美術館”へ。来館者が多数で、唯一、事前団体予約が取れなかった見学場所でしたが、1便早いフェリーのおかげでチケットを入手することができました。美術館では独特の動線計画に迷い、建物が地中に埋まっている効果を感じながら、作品を鑑賞するというよりも建物探訪を楽しみました。

次に、“ベネッセハウスミュージアム”へ。瀬戸内海を取り込んだスケールが大きい展示方法で、単に美術品を展示する建物ではなく、自然と作品の間を建築が繋いでいるように感じました。

尾道から積んできた昼食弁当を車中でいただき、本村エリアへ。アーティストが古い家屋の空間そのものを作品化した“家プロジェクト”。空き家の活用例として尾道でのヒントになればと、参加者は町の片隅にある作品にも目を配っていました。中でも“南寺”では暗闇の中

から次第に光が見えてくる体験をし、「見えた、見えなかった」で童心にかえりました。“ANDOMUSEUM”では、古い木造の民家の内部にコンクリートの空間が創られ、いつしか構造談義が始まっていました。同じエリアで新しく竣工した“直島町町民会館”の大屋根を、外からでしたが見学することができました。



そして、“直島銭湯「I♡湯」”。アートと建築を理解しようと参加者たちは首を捻っていました。宮浦港の“海の駅「なおしま」”でお土産を買った後、草間彌生の作品“赤いカボチャ”の前で、偶然、施設管理の方に建物の詳しいお話を聞いたのはラッキーでした。



丸1日、バタバタしたバス見学会でしたが、無事に尾道に帰ることができました。

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに
より確かなサービスを提供します

- | | | |
|-------------------|-----------------------------|-----------------|
| ■ 指定確認検査機関 | ■ 登録住宅性能評価機関 | ■ 指定構造計算適合性判定機関 |
| ■ 登録建築物調査機関 | ■ 適合証明業務（フラット35） | ■ 長期優良住宅認定審査業務 |
| ■ 住宅瑕疵担保責任保険業務 | ■ 調査診断業務（耐震診断等） | ■ 耐震診断判定業務 |
| ■ 住宅省エネラベル適合性評価業務 | ■ 建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）評価業務 | ■ すまい給付金関連業務 |

株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <http://www.jesupport.jp/>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-8-6F
TEL：082-836-3300 FAX：082-228-8201
支店：東京
e-mail：mail@jesupport.jp